

短大特任教員教育研究業績書

平成 30年 5月 1日

氏名	ふりがな	所属	職位	性別
渡邊 さらさ	わたなべ さらさ	保育学科 通信教育課程	准教授	女

担当科目名

音楽表現ⅠA・音楽表現Ⅱ・表現指導法

学 歴

和暦(西暦)年 月	事 項	学位
平成6年(1994年)4月	国立音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻 入学	
平成10年(1998年)3月	国立音楽大学音楽学部器楽学科ピアノ専攻 卒業	学士(音楽)
平成11年(1999年)4月	国立音楽大学大学院音楽研究科ピアノ専攻博士前期課程 入学	
平成13年(2001年)3月	国立音楽大学大学院音楽研究科ピアノ専攻博士前期課程 修了	修士(音楽)
平成14年(2002年)9月	ハンガリー国立リスト音楽院 パートタイムコース 入学	
平成15年(2003年)9月	ハンガリー国立リスト音楽院 ハンガリー政府給付奨学生として平成17年7月まで在籍 修了	

教 育 歴 ・ 職 歴

名 称	期 間	教育内容又は業務内容
中京短期大学 子ども学科	平成18年4月から 平成21年3月まで	「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」「音楽Ⅲ」「音楽Ⅳ」「音楽通論」「総合表現」非常勤講師
東海学園大学 人文学部発達教育学科	平成20年4月から 平成22年3月まで	「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」「音楽Ⅲ」非常勤講師
名古屋芸術大学 人間発達学部子ども学科	平成21年4月から 平成26年9月まで	「ピアノ実習Ⅰ」「ピアノ実習Ⅱ」非常勤講師
東京福祉大学 教育学部教育学科及び 社会福祉学部保育児童学科	平成21年4月から 平成22年3月まで	「音楽Ⅰ」非常勤講師
名古屋経営短期大学 子ども学科	平成22年4月から 平成24年3月まで	「音楽表現Ⅰ」「音楽表現Ⅱ」「保育内容指導法(表現Ⅰ)」「基礎ゼミ」「保育内容演習」「卒ゼミ」「ハンガリー保育研修」専任講師
名古屋経営短期大学 子ども学科	平成24年4月から 平成26年9月まで	「音楽表現Ⅰ」「音楽表現Ⅱ」「音楽基礎Ⅰ」「音楽基礎Ⅱ」「保育内容指導法(表現Ⅰ)」「基礎ゼミ」「保育内容演習」「卒ゼミ」、「ハンガリー保育研修」准教授
東筑紫短期大学 幼児教育学科	平成28年4月から 平成29年3月まで	「音楽Ⅰ」「音楽Ⅱ」「音楽Ⅲ」「音楽Ⅳ」特任准教授
小田原短期大学	平成30年4月から	保育学科通信教育課程 「音楽表現ⅠA」「音楽表現Ⅱ」「表現指導法」准教授

所 属 学 会 等

名 称	活動期間	活動内容(役職等の活動を含む)
全国大学音楽教育学会	平成19年4月～	会員
日本ダルクローズ音楽教育学会	平成19年4月～	会員

社 会 活 動 等

名 称	活動期間	活 動 内 容
ヤマハピアノフェスティバル2008	平成20年3月から 平成20年4月	本選会ゲスト演奏ピアニスト
ヤマハピアノフェスティバル2009	平成21年2月から 平成21年4月	予選会審査員、本選会ゲスト演奏ピアニスト
ヤマハピアノフェスティバル2010	平成22年2月から 平成22年4月まで	予選会審査員、本選会ゲスト演奏ピアニスト

ヤマハピアノフェスティバル2011	平成23年1月から 平成23年4月まで	アドバイスレッスン講師、予選会審査員、および本選会ゲスト演奏ピアニスト
ヤマハピアノフェスティバル2012	平成24年2月から 平成24年4月まで	予選会審査員、本選会ゲスト演奏ピアニスト
愛知県尾張旭市保育士研修会	平成24年12月	愛知県尾張旭市内の新任から3年目までの保育士を対象に行われた研修会において音楽講師として務めた
ヤマハピアノフェスティバル2013	平成25年2月	予選会審査員
愛知県春日井市私立幼稚園連盟研修会 講師	平成25年11月	愛知県春日井市内の私立幼稚園に勤務する幼稚園教諭を対象に行われた研修会において講師として務めた。
ヤマハピアノフェスティバル2014	平成26年2月	予選会審査員

担当教科目に関する資格・免許等

名称	取得年月	取得機関
中学校教諭専修免許状取得 (音楽)	平成13年3月	東京都教育委員会 平13中専10049号
高等学校教諭専修免許状取得 (音楽)	平成13年3月	東京都教育委員会 平13高専10050号

研究実績に関する事項

代表的な著書、論文等の名称	単著共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1.『子どもの表現活動を導くコードネームによる伴奏法』	共	平成22年 10月1日	圭文社	小学校教諭・保育者のめざす学生が、各々の職場に入ってからそれまでの学習を応用して実践に生かされるようにすることを目的にコードネーム伴奏を学習するための教科書を作成するにあたり、編集協力としてメンバーに叫びつた。 監修・編著 小川直子、木許隆、妹尾美智子 編集協力 渡邊さらさ
2.『うたのファンタジー』	共	平成25年 3月	圭文社	本書は2部に分かれている。1部はコードネームについてを図解で分かりやすく解説し、2部は曲集となっており、歌い継がれる名曲を104曲収録している。 監修・編著 木許隆 編集協力 渡邊さらさ 他
3.『保育者、教員をめざす人のための初級ピアノ・テクニック速習ステップス』	共	平成26年 5月10日	音楽之友社	本書は「保育者、教員をめざす人のための」という副題がついている。バイエル、チェルニー等から抜粋された曲を中心に初心者向けのピアノ教則本をして書かれている。 監修 木許隆 編集執筆：生地加代、大塚豊子、奥田恵子、加藤あや子、阪田順子、瀬川和子、土門裕之、仲野悦子、山本敬子、渡邊さらさ
(学術論文)				
1.保育者養成におけるピアノ教師の力量形成の試み	共	平成21年 3月	東海学園大学紀要第14号(8巻)	保育者養成において音楽指導は重要である。ピアノ教師は音楽指導の中で大きな役割を果たす。保育学の教師がピアノ教師に課題を課した。保育を理解した教師としての力量を形成して欲しいと願ったからである。保育の6回の課題に取り組んだ後、そのピアノ教師の力量が高まった様子を考察し、まとめた。○高御堂愛子 横井一之 岩佐明子 渡邊さらさ
2.保育者養成校における学生の「読譜力」とリズム教育の取り組み	単	平成21年 4月	中京短期大学論叢第39号	筆者は授業「音楽I」のピアノ・童謡弾き歌いの指導の中で、大半の学生に共通する読譜力、特にリズムにおける読譜力に問題を感じてきた。そこで、授業「音楽通論」の中で身体を動かし音楽やリズムを感じる事

				からこうした能力を身につける事はできないかと試みてきた。 15回の授業後、学生に、音を意識的に集中して聴き、時間をかけて考えて理解しようとする姿勢が見られるようになった。しかし、聴覚から「リズム感覚」を養い、視覚で「リズムを読みとる」能力をつけていくには、継続的な学習が必要である事を改めて認識させられた。
3.ピアノを通した表現指導の試み-バイエルからブルグミュラーへ、表現する喜びを知るために-	共	平成 23 年 4 月	名古屋経営短期大学紀要第 52 号	ピアノを学習する上で身につけなくてはならない能力として、読譜力、技術力、表現力などが挙げられる。しかし、実際のピアノ指導現場では音やリズムを正確に弾くこと、など読譜や指を動かす技術的な問題だけに終始してしまい、音楽的な表現をする、というところにまで学習者の意識がいかないことがほとんどである。そこで本稿では表現力を身につけるという目標を達成するために、どのような指導で問題解決ができるか、保育者養成校で広く使用されている教材をもとに考察した。○渡邊さらさ 岩佐明子
4.ハンガリー保育研修報告-人口 1000 万人から成る国家の保育と教育	単	平成 24 年 3 月	名古屋経営短期大学紀要第 53 号	名古屋経営短期大学子ども学科において、平成 23 年 2 月 26 日から 3 月 6 日にかけて実施されたハンガリー保育研修の報告を行う。研修では、マイバ保育園、グドゥルー大学附属保育園、ケチケメート専門学校附属保育園など、計 5 園を訪問した。本論では研修の通訳であったサライ美奈氏が出版された「マイバの教育プログラム」の中にも出てくるマイバ保育園の保育を中心に報告する。
5.ハンガリーの幼児教育プログラムとその実態-国の認めるマイバの教育プログラムを通して-	単	平成 25 年 3 月	名古屋経営短期大学紀要第 54 号	ハンガリーにおいて、保育園で行われる保育が、国の保育指針に則り行われるという点は、日本と変わらない。ハンガリーにおいて「幼稚園」と「保育園」という区別はないため、保育園においても幼児教育が行われるが、日本の幼稚園と違う点として、すべての園において年間を通した教育プログラムに基づき行われることが義務づけられている点をあげられるであろう。国の認める教育プログラムは平 12 あるが、そのうちの一つを作ったブダペスト市のマイバ保育園のマイバ・プログラムの一部に焦点をあて、ハンガリーにおける幼児教育の実態を知り、考察した。
(その他) (学会発表)				
1.研究演奏「エステ荘の噴水」 [E.リスト]	共	平成 20 年 1 月	全国大学音楽教育学会 関西地区後期研究会 (大阪府大阪市)	毎年度前期と後期に 1 度ずつ行われる研究会にて、研究演奏として E.リスト作曲「エステ荘の噴水」を演奏。
2.授業「音楽通論」の中におけるリズム教育の取り組み	単	平成 20 年 6 月	日本ダルクローズ音楽教育学会第 41 回研究例会 於：東京家政大学 (東京都板橋区)	勤務校 (中京短期大学) において、学生の読譜力、特に楽譜からリズムを読み取る能力をつけさせるために、字身が経験してきたリトミック教育を応用し「音楽通論」の授業を行ってきた。本発表ではその授業の経過、実例、効果を発表し、今後の授業の発展と可能性を探った。
3.ラウンドテーブル「リトミックのピアノ教育への応	単	平成 20 年 6 月	日本ダルクローズ音楽教育学会第 41 回研究例会 於：東京	「リトミックのピアノ教育への応用」と題されたパネルディスカッションで、3 人のパネラーがそれぞれの立場からこのテーマに意見を提示し、聴講者と共に意見

用『読譜上の諸問題への対応』パネラー			家政大学（東京都板橋区）	を交し合った。自身は、先に行った発表に関連するテーマで『読譜上の諸問題への対応』について意見を述べた。
4.教育・保育者養成校における音楽教育に関する一考察	共	平成 20 年 8 月	全国大学音楽教育学会 全国大会横浜大会於：メルパルク横浜	本研究は、社会が資質の高い教育・保育者を求めている現状の中、期待されている人材を育成するために、東海学園大学の授業内容を検討するために行った。学生の動向をアンケート調査から割り出し、ピアノ指導、音楽理論の授業での指導の在り方を考えた。
5.表現の喜びを知るために～ブルグミュラー25の練習曲の指導より	共	平成 21 年 2 月	全国大学音楽教育学会 中部地区学会後期研究会 於：椋山女学園大学（愛知県名古屋市）	「バイエル教則本」等、ピアノ演奏の基礎といわれる教則本を修了し、ある程度、自分の思い通りに指を動かせるようになった学習者にとって、表題が付いた「25の練習曲」は、テクニックを研くだけでなく、イメージに基づいた自発的な音楽表現を目指す意識付けにつながると思われる。しかし、実際にはテクニックの問題のみに終始してしまうようである。そこで、指導者は学習者と共に、表題から受けるイメージを明確にし、学習者に基礎的な技術を身につけさせるよう指導しなければならない。そこで、長年、親しまれてきたこの「25の練習曲」を改めて見つめなおし、養成校学生の指導に役立つ事を目的に本発表を行なった。
6.ピアノ指導におけるリトミックの応用～教員・保育者養成校の学生指導を中心に～	共	平成 21 年 11 月	日本ダルクロック音楽教育学会 於：東京学芸大学（東京都国分寺市）	ピアノ奏法の学習に対して苦手意識の強い学生にリトミックの手法を活用することにより、学生の苦手意識を軽減して音楽基礎技能力と表現能力を総合的に身に付けるのではないかという考えから、ピアノ指導の中でリトミックの活用を試み、実践事例を通して活用の有効性と問題点および工夫について発表をおこなった。
7. ハンガリーマイバ保育園とコダーイ音楽教育研修の報告	単	平成 23 年 3 月	全国大学音楽教育学会中部地区後期研究会 於：高田短期大学（三重県）	名古屋経営短期大学では毎年海外研修を行っており、本発表では平成22年度はハンガリーで行われた保育研修の内容を中心に報告した。ハンガリー独自のマイバの教育プログラムを実践するマイバ乳児保育園とマイバ幼稚園、ケチケメート市のコダーイ音楽教育を積極的に行っている保育園を中心にそれぞれの特記すべき特徴などを挙げ内容を発表した。
8.ハンガリーにおける保育-マイバ保育園を事例として	単	平成 24 年 5 月	日本保育学会 於：東京家政大学（東京都板橋区）	ハンガリーのマイバ保育園でのある課業を一事例として紹介した。内容は平成 22 年、23 年に名古屋経営短期大学で行ったハンガリー保育研修のものである。 「自然」「社会」と大きく分けられたカテゴリーの「自然」から素材「木」を取り上げ、木に慣れ親しむ為に用意された物的環境、教室の環境づくりから、うたや遊び、唱えを中心に行われる課業の内容、および保育者の役割などを取り上げた。
(2) 演奏活動				
1.リスト音楽院フェスティバル2008	単	平成 20 年 8 月	真鍋記念館クララザール（岐阜県岐阜市）	特定非営利活動法人「リスト音楽院友の会」主催による演奏会にて、シューベルト/萎める花による変奏曲、ドホナーニ/アリア、モンティ/チャールダッシュを大竹由夏（フルート）と共演、他にラフマニノフ/前奏曲 Op32-12、Op23-6,7、ヴォカリーズをソロにて演奏。
2.くにたちサロンコンサートシリーズ Vol.7 ピアノ	単	平成 21 年 5 月	カワイ表参道コンサートサロン「パウゼ」（東京都渋谷区）	金井美和（ピアノ）をそれぞれピアノソロを演奏。自身はバッハ=ブゾーニ/シャコンヌ、ショパン/夜想曲作品 48 の 1,2、ショパン/バラード第 2 番を演奏。

ジョイントリサイタル				
3.さらさらコンサート	単共	平成 21 年 10 月 23 日	フィオーレーレ (名古屋市)	鳥丸安雄 (ヴァイオリン) 鳥丸直子 (チェロ) 川瀬綾子 (リコーダー) と共演。アレンスキー作曲ピアノトリオ作品 15、他を演奏。
4.さらさらコンサート 2010	単共	平成 22 年 10 月 23 日	フィオーレーレ (名古屋市)	鳥丸安雄 (ヴァイオリン) 鳥丸直子 (チェロ) 川瀬綾子 (リコーダー) と共演。ピアノソロのリスト/カンパネラ、スメタナ/ピアノトリオ短調、他を演奏。
5.スプリング・コンサート	共	平成 23 年 4 月 3 日	広小路ヤマハホール (名古屋市)	埜 寛(トランペット) 川地立真(トックス) 平野敬子(打楽器) 山田信晴(打楽器)主催のコンサートにおいて、共演。
6.さらさらコンサート 2011	共	平成 23 年 12 月 10 日	フィオーレーレ (名古屋市中村区)	鳥丸安雄 (ヴァイオリン) 鳥丸直子 (チェロ) 川瀬綾子 (リコーダー) と共演。ブラームス作曲ピアノトリオ作品 15、ラヴェル/戯れ、リスト/慰め、他を演奏。
7.渡邊さらさピアノリサイタル - 言葉にならない思いを音に託して II	単	平成 24 年 9 月 14 日、 23 日	電気文化会館ザ・コンサートホール (名古屋) 旧東京音楽学校奏楽堂 (東京都台東区)	「言葉にならない思いを音に託して」と題したプログラム構成により、音楽芸術はときに言葉よりも優れた言語になりえる、という意図をもとに演奏。モーツァルト/ピアノソナタ「トルコ行進曲つき」、プロコフィエフ/バレエ「シンデレラ」より 6 つの小品、ショパン/ノクターン作品 55-2、ラフマニノフ/ピアノソナタ第 2 番変ロ短調、他。
8.さらさらコンサート 2012	単共	平成 24 年 12 月 8 日	フィオーレーレ (名古屋市中村区)	鳥丸安雄 (ヴァイオリン) 鳥丸直子 (チェロ) 川瀬綾子 (リコーダー) と共演。ベートーヴェン/ピアノトリオ作品 10「街の歌」、ショパン/ノクターン作品 55-2、ラフマニノフ/アンダンテ・カンタービレ、他を演奏。
9.新日鐵住金名古屋吹奏楽団 第 47 回定期演奏会	共	平成 25 年 6 月 16 日	知多市勤労文化会館 つつじホール (愛知県知多市)	リスト/ピアノ協奏曲第一番を演奏。 指揮: 木許隆
10.さらさらコンサート 2014	単共	平成 26 年 5 月 25 日	フィオーレーレ (名古屋市中村区)	鳥丸安雄 (ヴァイオリン) 鳥丸直子 (チェロ) 川瀬綾子 (リコーダー) と共演。ベートーヴェン/ピアノトリオ「大公」シューベルト=リスト/セレナーデ、ラフマニノフ/プレリュード作品 32-12 他を演奏。
11.テレビ朝日「題名のない音楽会」	共	平成 27 年 5 月 24 日収録、平成 27 年 8 月 6 日放送	横浜みなとみらいホール (神奈川県横浜市)	テレビ朝日系「題名のない音楽会」(日曜朝 9 時から 9 時 30 分まで)の中で、テルミン奏者竹内正実氏と共演。テルミンとマトリョミンによるアンサンブルとサンサーンスの「白鳥」、ロシア民謡「黒い瞳」を演奏した。
12.竹内正実「復活の日 ヴォスクレセーニェ」コンサート	共	平成 30 年 1 月 21 日	早稲田奉仕園スコットホール (東京都新宿区)	日本におけるテルミン奏者として第一人者である竹内正実氏。平成 28 年 12 月に脳出血の発症から約一年経ち、右半身の麻痺と闘いながら「復活の日」と題したコンサートを行い、伴奏者として全プログラムを演奏、共演した。プログラムは前半が竹内氏のテルミンソロ、後半はテルミン重奏と竹内氏が開発した楽器、マトリョミンのアンサンブルの演奏で構成された。
その他 (表彰等)				
フィナーレ・リグレ国際ピアノコンクール (イタリア)		平成 15 年 8 月		ディプロマ賞受賞
ザイラー国際ピアノコンクール (ギリシャ) セミファイナル		平成 16 年 5 月		セミファイナリスト
サンレモ市国際ピアノコンクール (イタリア)		平成 17 年 10 月		セミファイナリスト ディプロマ賞受賞

菊武学園名古屋経営短期大学 理事長賞	平成 26 年 3 月	菊武学園は 1948 年にタイピスト養成所を設立したことから教育事業を展開、平成 30 年現在、保育園、幼稚園、高等学校、短期大学、大学、専門学校 2 校の計 7 つの教育機関を持つ。学園では 1 年に一度、各教育機関からその年度で特に教育、研究を評価するに値する者 1 名ずつ輩出し、理事長賞を授与、平成 25 年度の短期大学卒から理事長賞を受賞。
--------------------	-------------	---